

綱領

して社會のすべてを創つて居るんだ然るにだ
俺達の得るものは何と何だ働いても働いても
生活の脅威を戦いてゐるではないか俺達のす
つては奴隷の爲めに搾取されて居るんだ奴隷
は人間だと云つてゐる俺達こそ人間なんだ俺
達は人間として生るんだ俺達の腹のどんぞ
からあふれ出づるとものかたまりそうだと
團結だその團結の力で行くんだ

一九二二年十月 芝浦労働組合

俺達は俺達の体験と実感から得たる反抗の精
神を以て猛進する

序記

ゆゑ

進退要旨

芝浦労働組合員

金子健太郎

江東方面ニ於ケル争議ニ安んずる兄弟ノ為ニ最モ悲シムベキ圧
迫ヲ受ケテ、アルガ、吾人、運動ハ此ノ壓迫ニ依リテ却テ日一日ト進ニテ
行クニテアル而シテ此ノ吾人ノ目的、運動ヲ妨害スル奴ガアルナラバ一
撃ニ下ニ打破ラネバナラン(注意)故ニ吾人ノ如斯ク反動的運動ヲ
今ノ内ニ(中止)

富田繁藏

吾人ノ執レニ進ムモ必ズ資本家ト戦ハネバラヌ、吾人ノ自由ヲ束縛
サシ意義アル生活ヲ妨ゲラレテ居ル。日々ニ加ル資本家は此ノ進退ノ
壓迫ハ吾人ノ及進ムヲ生ヤシメル(注意)吾人ノ日々此ノ及進ムヲ進(進)

紙労働者組合員 石崎甚五郎

歐洲大戦之際ニテ全世界三分ハ赤ク染ツタ(注意)而シテ全